

## 市役所機能維持のため 市役所で分散業務を開始

■ 総務課行政経営係 ☎575-1111

**市** 役所における新型コロナウイルス感染症対策の一環として、1月8日から本庁舎職員の分散業務を開始しました。窓口担当の職員が平常よ

- 市役所における感染症対策
- ・基本的対策（手指消毒の徹底、マスクの着用、換気など）
  - ・カウンターなどの定期的な消毒
  - ・職員本人および家族の体調管理
  - ・職員の時差出勤による密の緩和
  - ・職員の分散業務



## 伊達小学校屋内運動場の 建設工事が始まりました

■ 教育総務課施設管理係 ☎573-5856

**伊** 達小学校屋内運動場（だて放課後児童クラブ館合築）の建設工事が始まりました。工事期間中は、現場周辺に工事車両が出入りしますので、通行にご注意ください。

- 工期 令和4年1月まで
- 主な関連工事予定
  - ・校舎・講堂建設工事（令和4～5年度※令和6年3月新校舎で授業開始）
  - ・周辺道路（市道根岸線）改良工事（令和6年度）

## 「柿ばせ」で景色ごと魅力発信 旬のあんぽ柿トップセールス

■ 農政課農政企画係 ☎573-5635

**あ** んぽ柿のおいしさや魅力を広く宣伝するため、1月16日に須田市長がイオンスタイル名取の農産物売場でトップセールスを行いました。

また、1月20日には東京のラジオ番組（※）に電話で生出演し、首都圏に向けてあんぽ柿をアピールしました。

※ TOKYO FM [ONE MORNING]



「柿ばせ」が目目をひく農産物売場



市長がラジオであんぽ柿の歴史や作り方を紹介

## 地元への愛着が発展への鍵 支援員が活動を報告

■ 地域振興対策室 ☎575-2115

**報** 告会では4人の支援員が今年度の活動を市民や市長に報告しました。コロナ禍で活動が困難な中で、地域との連携と優れたアイデアで地域課題の解決に尽力しました。

須田市長は「支援員の活動は地域の人が地元を好きになる手助けになる。地域の魅力を発信できる人が増える」とたたえました。

### ■ 地域おこし支援員とは

過疎・中山間地域の過疎化・高齢化による集落機能の低下に対処するため、集落の維持・再生および活性化を担う。

### ■ 復興支援員とは

東日本大震災・原発事故からの復興に向け、地域課題を解決するために地域コミュニティの支援などを行う。

### ■ 主な活動内容と所感

復興支援員	地域おこし支援員
<p>おほしあらた 大橋 新 支援員（霊山地域）</p>  <p>効率的に優れた作物を生産するために、水と肥料を作物が吸収する仕組みを科学的に明らかにしながら、農家に土作りを指導した。農家の人が後継者に恵まれ、楽しく農業ができる環境を作るために、次世代が安心して作物を作れる土づくりの支援を続けたいと話した。</p>	<p>はまた かずひこ 浜田 和彦 支援員（霊山町大石地区担当）</p>  <p>活動3年目はエリアごとの地域案内マップの作成や霊山道先案内人の活動、大石小学校の閉校事業に取り組んだ。地域活性化への提言として、地域を担う次世代の育成（中学・高校での地域づくり学習の実施）やシティプロモーションの必要性を訴え、地元ファンを増やすことが重要だと説明した。</p>
<p>のむら あきよし 野村 明祥 支援員（月舘地域）</p>  <p>コロナ禍の通販需要拡大に合わせて、「里山セレクト」として県外向けに農産物を販売し好評を博した。旧小手小を活用したマルシェでは、地域づくりに関わってきた人の力を改めて実感。地域づくりに必要なのは、一人一人が当事者としての問題意識を持つて変えていくことだと話した。</p>	<p>こはやし あきこ 小林 朗子 支援員（月舘町市川地区担当）</p>  <p>旧保育園舎の調理場を整備し製菓・製パンの営業許可を取得。月舘産小麦と野菜を使用した菓子を開発し、将来の作り手を増やすために教室を開いた。特産の桃を使い月舘学園中学校の生徒と商品開発に取り組んだり、干し柿を佃煮に加工したり、地元素材を6次化に繋げる取り組みを行った。</p>

## だてな健幸ポイント事業（健民アプリ）

〜伊達市をバーチャルで歩いて健康づくりを楽しもう〜  
■ 健幸都市づくり課健幸都市推進係 ☎575-1146

**県** が実施している「ふくしま健民アプリ」内で、伊達市版バーチャルウォークコースが2月上旬に公開されます。スマホを持って歩くことで、現地に行かなくてもアプリ内で伊達市の名勝をたどるウォークコースが楽しめます。

また、コースの公開にあわせて、当バーチャルウォークを利用した市民（18歳以上）を対象としたプレゼントキャンペーン（抽選）を実施します。詳しくは、ふくしま健民アプリ内のお知らせにてご案内します。

### ■ ふくしま健民アプリとは？

アプリ内の健康づくりメニューを実施しポイントを貯めると、県内協力店でさまざまな特典を受けることができる健康づくり応援アプリです。アプリの市町村設定を「伊達市」にすることで「だてな健幸ポイント事業」にも参加したことになります。伊達市からの特典も受けることができます。※右下のQRコードからアプリをダウンロードできます。この機会にぜひご参加ください。

※マップはイメージです。



iPhone

Android

ウォークコース：保原総合公園（発／着）全長約100Km